

国民保護法上の避難施設の指定

令和4年3月29日付け

大阪市域のOsaka Metro地下駅舎99カ所を指定



爆風等からの直接の被害を軽減するための避難施設：607カ所

※コンクリート造り等の堅ろうな建築物を含む

大阪市の人口カバー率は約135パーセント

**有事の際は避難施設の指定の有無に関わらず、
堅ろうな建物や地下施設へ避難してください。**



弾道ミサイル落下時の行動



弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到着することもある！

【国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用】

- ・屋外スピーカーなどから特別なサイレン音とメッセージ
- ・携帯電話やスマートフォンに緊急速報メール

ポイント

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集

メッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

爆風や破片など
を避ける



近くの建物の中か、
地下に避難

建物が
ない場合

爆風や破片・落下物など
を避ける



物陰に身を隠すか、
地面に伏せて
頭部を守る

屋内に
いる場合

爆風や窓ガラスの
飛散を避ける



窓から離れるか、
窓のない部屋に移動